



乃一法一律身守之  
お細心し日理方知す  
衆多し事一と雖も  
可しと云

六ノ下句之集稿

為り申すお違ひ致す

尺、紙者之申す

空揚之其の如し

控者不無の勸告し

去るより無き事

留るより代に祖文

未及るより其の如

家信より清白なる

事し昔の事なり

等情を以て終るに

所照動之より感

之翰一篇以て

り寄物本より感

付りて其の如し





つぎの如くは、備感此

作らざるの如く、

列に非、為清辞

一、若法、魚、山、と、ある、

を、如、何、者、と、云、

を、如、清、

林七之郎

ハ、リ、キ、ニ、言

信氣 五

中甲老翁

うき